

平成8年度

統計数理研究所 公開講座案内



データをどのようにしてあつめるか、そのデータからどのようにして本質的な情報を取り出すか、その〈方法〉を探る科学が「統計数理」です。統計数理研究所は大学共同利用機関として統計数理の理論とその応用の研究を行うと共に、開かれた研究所として統計数理の方法の普及活動も行っています。

当研究所の統計教育・情報センターでは、研究者・学生・一般社会人を対象として、統計数理に関する公開講座を、以下の要領で開催いたします。どなたでも参加できます。

.....要論 A 数量化理論.....

期 日 ●10月21日(月)～23日(水) 10時～16時 (1日5時間、合計15時間)

講 師 ●統計数理研究所 駒澤勉・馬場康維・土屋隆裕

申込受付 ●9月9日(月)～27日(金)

講 習 料 ●5,700円(税込)〈受付を確認後、9月30日(月)～10月4日(金)の間に現金書留で納入〉

受講定員 ●70名 (先着順)

.....要論 B ヘルスサイエンスのための統計データ解析諸手法.....

期 日 ●11月25日(月)～27日(水) 10時～16時 (1日5時間、合計15時間)

講 師 ●統計数理研究所 駒澤勉・高木廣文・佐藤俊哉

申込受付 ●10月14日(月)～11月1日(金)

講 習 料 ●5,700円(税込)〈受付を確認後、11月4日(月)～8日(金)の間に現金書留で納入〉

受講定員 ●70名 (先着順)

.....特論 計算統計学の新展開.....

期 日 ●12月2日(月)～4日(水) 10時～16時 (1日5時間、合計15時間)

講 師 ●統計数理研究所 田村義保・石黒真木夫・伊庭幸人・北川源四郎

一橋大学 中野 純司

北海道大学 水田 正弘

申込受付 ●10月14日(月)～11月1日(金)

講 習 料 ●5,700円(税込)〈受付を確認後、11月4日(月)～8日(金)の間に現金書留で納入〉

受講定員 ●70名 (先着順)

受講手続 ●別紙「申込書」(往復葉書形式)に必要事項を記入(返信用に宛先を明記し50円切手を貼付)の上、統計数理研究所公開講座係にお申込み下さい。●電話および直接持参による申込は受付けません。●講習料は、返信葉書による「回答書」の送付を待って受付を確認された後、講習料納入期間中に納入して下さい。●「申込書」は1名1講座につき1枚です。さらに申込書用紙が必要な方は、その旨封書でお申し出下さい。その際は宛先を明記した80円切手貼付の返信用封筒(葉書が入る大きさで、定形23.5cm×12cm)を同封して下さい。

※受講証明、修了証の類は発行致しません。この講座は、個人参加を原則としていますので、会社宛の領収書等も発行致しません。また、都合上講座開講中の受講生への電話の取次ぎ等は御容赦下さい。

※次回以降の公開講座は、決定次第、順次、当研究所のホームページでご案内致します。

(アドレスは <http://www.ism.ac.jp/>)



文部省 統計数理研究所

The Institute of Statistical Mathematics

統計数理要論・特論

平成8年度公開講座

要論A 数量化理論

数量化理論は多次元の質的データ、カテゴリカルデータの解析のための一連の手法の総称です。1950年代に登場してから、心理学、医学、社会調査等の幅広い分野でデータ解析に用いられてきました。この講座では、数量の予測のための数量化Ⅰ類、判別のための数量化Ⅱ類、パターン分類のための数量化Ⅲ類、似たもの集めのための数量化Ⅳ類を中心とした質的データの解析法を具体的にかつ平易に解説します。

なおテキストとして、『数量化理論』（放送大学教育振興会（1992年）電話（03）3502-2750 定価 2,160円）駒澤勉編著 を使用しますので、受講される方は各自書店でお求め下さい。

要論B ヘルスサイエンスのための統計データ解析諸手法

ヒトの健康に関する最新の研究は何時の時代でも重要な課題です。そのうちで、科学的推論に基づいた疫学研究、臨床データに基づいた疾病の予後、健康の予測などの研究では、統計データ解析諸方法が、医学、薬学、理工学などの各実質科学分野のいろいろな事象の解明に活用されています。

本講座では、治療効果の検定、生存時間解析、リスクの分析などの諸方法の基礎、考え方を実際の医学応用例を取り上げて説明します。また、多変量データの諸分析法についても具体的な応用例を紹介しながら平易に解説します。

なおテキストとして、『ヘルスサイエンスのための統計科学』（医歯薬出版株式会社（1996年）電話（03）5395-7623 定価 2,800円）駒澤勉、高木廣文、佐藤俊哉著 を使用しますので、受講される方は各自書店でお求め下さい。

特論 計算統計学の新展開

手回し計算機の時代から計算機と統計科学は密接な関係にあった。計算機の進歩に伴い、統計学者達は新しい統計理論・手法を研究・開発してきた。ブートストラップ法、モンテカルロ法、数値フィルタ、ギブス・サンブラといった計算統計学の諸手法を用いることにより多くの問題の解析が可能になりつつある。本講座では、計算統計学の入門、展望から最新の話題に至るまでを、大学学部上級から、大学院生、研究者の方々を対象に講義する予定である。

内容：総論と展望、モンテカルロフィルタ、ギブス・サンブラ、ブートストラップ法、乱数、統計グラフィックス、統計解析におけるWWWの利用、情報量規準EIC



統計数理研究所公開講座係
〒106 東京都港区南麻布4-6-7
TEL. 03-5421-8720
地下鉄/日比谷線広尾駅より徒歩約7分
バス（都06）渋谷駅—光林寺—赤羽橋—新橋駅
（橋86）目黒駅—天現寺—広尾橋—愛育病院—日本橋三越
（四97）四谷駅—信濃町—広尾橋—光林寺—品川駅—品川車庫
（黒77）目黒駅—天現寺—広尾橋—西麻布—千駄ヶ谷駅
※太字駅で下車